

CAMPUS HEALTH

2012.3

49 (2)

特集号：東日本大震災と大学



Japan University Health Association

CAMPUS HEALTH

49 (2) 特集号

社団法人 全国大学保健管理協会



目 次

巻頭言（はじめに）

特集「東日本大震災と大学」について……………	宮 田 正 和 ……	1
------------------------	------------	---

特 集 《東日本大震災と大学》

岩手県立大学における東日本大震災への対応－災害時のメンタルヘルス対策－

青 木 慎一郎ほか ……	3
--------------	---

岩手大学保健管理センターによる震災後6ヶ月間の心理支援活動

早 坂 浩 志ほか ……	9
--------------	---

医療系大学における震災後の学内メンタルヘルス支援……………	藤 澤 美 穂ほか ……	14
-------------------------------	--------------	----

東日本大震災と石巻赤十字病院での透析医療……………	木 下 康 通 ……	20
---------------------------	------------	----

被災地よりの報告－仙台大学－……………	橋 本 実 ……	26
---------------------	----------	----

被災地よりの報告－仙台青葉学院短期大学学生の被害状況調査－

佐 藤 利 憲ほか ……	30
--------------	----

仙台市内にある短期大学の帰宅困難者への支援の実際……………	中 野 茉莉子ほか ……	36
-------------------------------	--------------	----

被災地よりの報告 東北大学－復興そして再生へ－……………	飛 田 渉 ……	41
------------------------------	----------	----

被災地よりの報告－教室と宮城県リハビリテーション医療の状況について－

伊 藤 修 ……	45
----------	----

東北大学病院の現場から伝えたいこと……………	宮 崎 真理子ほか ……	49
------------------------	--------------	----

被災地からの報告－東北生活文化大学・同短期大学部の状況－……………	針 生 隆ほか ……	52
-----------------------------------	------------	----

東日本大震災・南三陸町災害医療支援に参加して……………	角 田 一 男 ……	58
-----------------------------	------------	----

被災地よりの報告－福島から放射能災害を中心に－……………	渡 辺 厚 ……	62
------------------------------	----------	----

被災地近隣よりの報告－茨城大学－……………	宮 川 八 平ほか ……	66
-----------------------	--------------	----

被災地近隣よりの報告－筑波大学－……………	大 塚 盛 男 ……	71
-----------------------	------------	----

帰宅困難者となって……………	長 尾 啓 一 ……	75
----------------	------------	----

被災地近隣よりの報告－千葉大学－……………	潤 間 励 子 ……	82
-----------------------	------------	----

東日本大震災時の都内薬科大学学生にみられた心身への影響……………	山 口 志津子ほか ……	90
----------------------------------	--------------	----

被災地近隣よりの報告－青山学院大学の取り組みについて－……………	塩 澤 友 規ほか ……	95
----------------------------------	--------------	----

被災地近隣よりの報告－北里大学：孤立した三陸キャンパスの救援と移転－

岡 田 純ほか ……	102
------------	-----

大学および大学保健管理センターとしての地震対策－阪神・淡路大震災の経験より－

藤 平 和 弘ほか ……	106
--------------	-----

阪神淡路大震災災害医療の教訓は生かされたか……………	西 郷 勝 康 ……	116
----------------------------	------------	-----

東日本大震災被災者に対する災害支援ボランティア活動

～阪神淡路大震災で甚大な被害を被った神戸市長田区に位置する大学として～

中 田 康 夫ほか ……	118
--------------	-----

東日本大震災に中越の経験を活かす……………	三 宅 仁 ……	126
-----------------------	----------	-----

災害等への大学としての備え, 対応	池谷直樹ほか	131
災害時の救急対応 (主に心理面)	宮田正和	136
放射線による健康影響－福島第一原発事故の放射能汚染とその影響－	柴和弘	141

短 報

弘前学院大学	147
聖心女子大学	147
大阪大学	148
鹿児島大学	149

アンケート集計結果報告

「東日本大震災と大学」についてのアンケート集計結果報告	157
-----------------------------	-----

特集「東日本大震災と大学」について

会誌等編集委員会委員長 宮田 正和
福岡教育大学保健管理センター

今回の東日本大震災において被災された方々にはまず心からお見舞い申し上げます。

本誌がお手元に届く頃には、平成23年3月11日の東日本大震災から1年余りの日時が経過していると思いますが、地震、津波のために多くの方が亡くなられ、家屋・建物等に大きな被害を受けられ、復旧にはほど遠い方々も多いと思います。

また福島県の地震と津波による原子力発電所の事故により、放射能の危険性・怖さを福島県民だけでなく日本中の人々、さらには世界中の人々が知るところとなりました。1年という時間が経過しても、東北沿岸の町を飲み込んだ津波の映像は忘れられないとは思いますが、この未曾有の災害を大学人としてきちんと記録に残し、将来の災害へ備える必要があると強く感じられました。

そこで会誌等編集委員会では、CAMPUS HEALTH 特集号のテーマを「東日本大震災と大学」とすることにしました。

まず東北、関東の被害を受けた大学からの報告、福島原発事故の影響と放射線障害、過去に阪神・淡路大震災や中越地震を経験した大学からの報告、災害等への大学としての備え、災害時の救急対応についての原稿依頼または投稿をお願いしました。その結果多くの多彩な内容の記録、報告、論文が集まることになりました。さらに今回の大震災は直接被害を受けた大学だけでなく、直接・間接的に全国の大学に大なり小なり影響を与えました。そこで広く情報を集めるために会誌等編集委員会では今回の大震災に関するアンケートを行い、多くの会員大学から回答をいただきました。その集計結果も併せてご覧ください。

本特集号が、今回の大震災を忘れないための記録として、将来再び災害が起こったときに被害を最小限とするためのお役に立てれば幸いです。